

聖マリア病院「子宮頸がん予防外来」ご案内

当院では、子宮頸がん予防ワクチンなど子宮頸がん予防や治療に関する総合的な診療を行う「子宮頸がん予防外来」を始めました。子宮頸がん予防ワクチン接種希望の方、接種をした方がいいかどうかわからない方は、第1診療部の3階の産婦人科外来（Dブロック外来）までご相談ください。

＜子宮頸がん予防外来＞（自費診療）

- I. **診療日**；毎週水曜日 午前中（予約制）
 - II. **診療内容**；1）HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンのカウンセリングと接種
2）HPV（ヒトパピローマウイルス）検査と子宮頸がん予防のカウンセリング
[前がん病変（軽度～中等度異形成）の治療に関するカウンセリング]
 - III. **HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンの接種対象者**；年齢、性経験の有無など
 - (1) 10歳～14歳：第1推奨（**中学1年～高校1年は公費接種**）
 - (2) 性経験なし（すべての年齢）：第1推奨
 - (1) と (2) は内診せず、カウンセリングのみでワクチン接種
 - (3) 15歳～25歳（第2推奨）：安全性、抗体上昇および効果の確認あり
 - (4) 26歳～45歳（第3推奨）：安全性と抗体上昇の確認あり
 - (5) 46歳～55歳：安全性と抗体上昇の確認あり
 - (6) 56歳以上：安全性、抗体上昇および効果の確認なし
 - (3)～(6)のキャッチアップ症例は原則として子宮頸がん検診とHPV検査を施行
 - ①子宮頸がん検診異常なし+すべてのハイリスクHPV感染なし：第1推奨
 - ②子宮頸がん検診異常なし+16型と18型のHPV感染なし：第2推奨
 - ③子宮頸がん検診異常なし+16型か18型のいずれかの感染なし：
 - ④その他：1. 子宮頸がん検診やHPV検査の未施行、2. 前がん病変（軽度異形成～中等度異形成）、3. 軽度異形成～子宮頸がんIa1期の治療後（円錐切除術後etc.）なども対象となりますので、個別に対応致します。
- 10～14歳は性経験が無いことや抗体が作られやすいことから第一推奨です。また、**市町村によって中学1年～高校1年が公費で接種できますので御確認して下さい**。15歳以上でも性交経験がない女性もおられ、また性交経験があっても約80～90%以上の女性はHPV（ヒトパピローマウイルス）に感染していないことがわかっています。従って、性交経験があっても6～12カ月以内の子宮頸がん検診が異常なしであればワクチン接種の効果が期待できる女性も多く、個別に対応致しますので御相談下さい。
- IV. **料金**；1) ワクチン接種→3回：50,400円（消費税込）
 - ① 1回目：18,900円（消費税込）（カウンセリング+1回の接種）
 - ② 2回目：15,750円（消費税込）
 - ③ 3回目：15,750円（消費税込）2) ワクチンカウンセリングのみ→3,150円（消費税込）
3) HPV検査→5,250円（消費税込）
(さらに精密な検査が必要な場合は別途料金が発生します)
- V. **予約**；産婦人科（Dブロック外来） 代表0942-35-3322 内線2005
希望の方は日曜日祭日を除いて14：00～16：00の間に上記の電話番号に予約してください。
ホームページ <http://www.st-mary-med.or.jp/index.html>